児童センターとは？

児童センターは、児童福祉法第40条による児童福祉施設です。
0歳～18歳未満のすべての児童を対象に遊びを通じてその健康を増進し、情操を豊かにする等の健全育成を目的として活動しています。
安心して過ごすことができる居場所であり遊びを通じて仲間を作り、交流する場になるよう児童厚生員がサポートします。
また、子育て家庭の支援や、乳幼児を持つ親子の交流・情報交換の場、子どもに関する地域活動のセンターとしての取り組みも行っています。

利用方法

●開館時間
午前9時～午後5時
●休館日
月曜日、祝日の翌日
（原則として月曜日が祝日の場合は火曜日が休館）
年末年始（12月28日～1月4日）
気象警報が発表された時
●対象
18歳未満の児童とその保護者
（就学前の方は保護者が同伴してください）
●利用方法
受付で入館カードにお名前等を記入の上ご利用ください
●利用料
無料
（行事により材料費が必要な場合があります）

交通アクセス

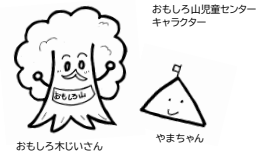
「ゆめタウン」の東側にあります
（ゆめタウンの「**面白山駐車場**」とは**つながっていません**。ご注意ください。）

●公共交通機関で
神姫バス　姫路駅前（北口）より
今宿循環　「神子岡前」で下車
徒歩10分

ひめじしりつ おもしろやまじどうせんたー
姫路市立面白山児童センター
〒670-0055
姫路市神子岡前三丁目8番1号
☎　(079)294－3345
Fax (079)298－6404
（HP） http://www.himeji-sfj.or.jp

2024.11更新

子育て・子育ち応援します



姫路市立
面白山児童センター

こども　どまんなか　じどうかん

運営：社会福祉法人 姫路市社会福祉事業団

どんなことをしているの？

●平日
【午前】 乳幼児と保護者向けの子育て支援活動
「近所に同じくらいの子どもがいない」
「子どもとどうやって遊んだらいいんだろう」
「子どもも私（お母さん）も友だちを作りたい」
など、思ったことはありませんか？
児童センターでは気軽に参加できるプログラムを用意しています。

【午後】 子ども達のあそび活動
日常の自由遊びだけでなく、児童厚生員やボランティアによる遊びの援助プログラムを用意し、興味の対象を増やしたり、遊びの機会・体験を広げます。

●土・日・祝日や学校の長期休業中
創作クラブ活動や季節行事、体を使う遊びなどいろいろな遊びをしています。

★面白山おもちゃ病院★

あれ？壊れたかな？
こんな時、ボランティアのドクターが診察治療をします。

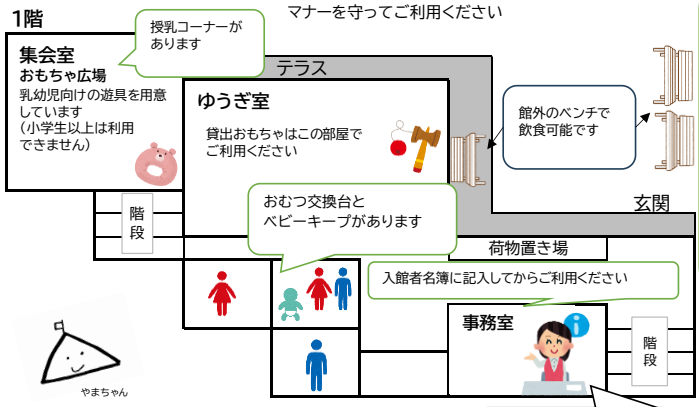
1　壊れたおもちゃを**「おもちゃ病院 院長在院日」**にご持参ください。
【必要なもの】
□活動維持費100円（おもちゃ1点につき）
□電池で動くおもちゃは**新品の電池**

2　修理が終わったら、児童センターより連絡いたします。
（部品代等の実費が必要な場合は、連絡時にお知らせします）

3　おもちゃの引き取りにお越しください。
（保管スペースに限りがあるため、
早めの引取をお願いいたします）

児童センターの中は…

○館内は、食べたり、飲んだりすることができません
（水分補給は、カーペットを敷いていない場所でお願いします）
マナーを守ってご利用ください

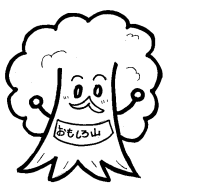


「面白山児童センターだより」を毎月発行しています。
高岡、高岡西、荒川、船場、手柄の各小学校及び公立保育所、幼稚園、公民館等に配布しています。

インターネットでもご覧いただけます↓

事務室では・・・
・児童センターカードの発行
・行事の受付・案内
・図書の貸出受付及び返却

その他、お気づきのことがありましたら、スタッフにお声かけください



★姫路市ヴァイオリン教室★

全国でも珍しい自治体主宰の教室です。
子どもたちが音楽に親しみ、芸術文化を体験する場として、1～6年生までの6年間、毎週日曜日の午前中にグループレッスンを行っています。
毎年3月に、新1年生になる方を対象に入講生を募集しています。

●お願い●

・災害・事故の緊急時などに保護者と連絡をとるため**「児童センター登録届」**の提出をお願いします。

・他の来館者のご迷惑となる撮影やインターネット公開等はご遠慮ください。
子どもたちが安心して利用できるよう、ご理解をお願いいたします。